

ニュージーランド留学：Hさん

私は半年間のニュージーランド留学を通して、人の温かみや何事にも挑戦することの大切さに気づきました。

留学前の私は、人前での発表や自分から話しかけることが得意ではありませんでした。留学先では友達0からのスタートだったので、自分から話しかけないと何も始まらないと思ったので、自分から頑張って声をかけて友達作りを頑張りました。現地の友達や先生がとても優しく接してくださったおかげで充実した学校生活を送ることができました。二人で遊んだりできるまで仲良くなることができました。特に友達と仲良くなれた授業はPE、Dance、Japanese、Cookingです。全て英語なので初めは聞き取りが難しかったのですが、PEの授業で現地の友達が先生の話簡単な英語で教えてくれたおかげで、たのしく授業を受けることができました。体を動かす授業なので、友達がしやすい授業だと感じました。

そして、ニュージーランドの伝統的なスポーツであるキオラヒを体育の授業で取り組みました。テニス経験があるので、体育の授業でテニスをしたとき一位になることができました。一緒にプレーをしたペアの子もとても喜んでくれ、一番楽しかった授業になりました。

Danceは最初の頃はダンスが得意な子がたくさんいて不安だったのですが、先生が一人一人に丁寧に教えてくれたおかげで徐々に慣れていき、グループテストではいい評価をもらうことができました。

Japaneseは日本に興味がある子がいるのでとても話が盛り上がりました。お互いに日本語と英語を教えていたので勉強になりました。

Cookingでは毎週料理を作りました。もともと料理は得意ではなかったのですが、授業を通して得意になることができ、授業で習った料理をホストファミリーに披露することができました。Upeer HUtt Collegeを選んでとても良かったです。

そして、ホストファザーとの突然の別れがありました。さよならも伝えられない悲しい別れでした。朝、遅刻しそうになった時に学校まで送ってくれたり、いつも楽しく面白い話をしてくれたりしたファザーには感謝の気持ちしかありません。そのあと、新しい親切なホストファミリーが私を迎え入れてくださいました。ホストキッズもいたので楽しい日々を過ごすことができました。

私は帰国前に、二回最初のホストファミリーの家に遊びに行きました。マザーとマザーの友人に日本料理を作ったり、帰国前々日に遊びに行ったときは、犬と散歩したり、私が一番好きだった料理を食べたり、ファザーとの思い出話もたくさんして幸せな時間を過ごすことができました。花束と写真立てと手紙をプレゼントしたら泣いて喜んでくれました。とてもうれしかったです。

留学前と比べて英語力は上がったと感じています。一番上達したのはリスニングだと思います。ホストファミリーに自分の将来の夢について話したら、その仕事で使う英語を毎日教えてくれました。夜ご飯のときは、今日の出来事を話したり、マザーとファザーの話に参加したり、みんなでファザーの冗談を聞いて大笑いしたりしました。毎日英語日記を書いたことも英語力の上達につながったと思います。ホストファミリーとのコミュニケーションが留学で一番大切なことだと思いました。

今でもニュージーランドの友達とホストファミリーとは連絡を取っています。

私を迎え入れてくれたホストファミリー、学校で楽しく話したり、休日は一緒に遊びに行ってくれたりした友達、サポートしてくれた先生方に会えたこと、留学中ずっと応援してくれた両親に感謝してもしきれません。この経験は私にとって大きな成長につながる貴重な経験であり、忘れられない出来事になりました。この経験を生かして、日々の勉強や将来に生かしていきたいです。

